

<基本情報>

改組内容 : 研究科等の設置・増員+学部等の設置・増員
 情報系組織名 : <学士> 理学部 理学科 数理工情報学プログラム、理学部 理学科 数学プログラム、工学部 工学科 知能情報工学コース
 <修士> 理工学研究科 理工学専攻 数理工情報学プログラム
 <博士> 理工学研究科 理工学専攻 数理工情報学・データサイエンスプログラム
 情報系組織の入学定員 : <学士> 【R6設置・増員】改組前135名(※) → 改組後165名
 <修士> 【R6増員】改組前34名 → 改組後58名 【R8増員】改組前58名→改組後61名 【R10増員】改組前61名→改組後74名
 <博士> 【R6設置】改組前 5名(※) → 改組後11名 【R8増員】改組前11名→改組後13名 【R12増員】改組前13名→改組後15名
 所在地 : 富山県富山市

(※)改組前組織の入学定員を記載



高度情報専門人材を “スピード感”を持って社会へ

社会のデジタル化が一層進み、情報処理やデータサイエンス等のデータ解析の重要性が更に高まっている現代において、データサイエンスの専門家不足に対応

独立行政法人 国立高等専門学校機構

富山高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toyama College

・AIトップ人材育成プログラム
を新設し、高度情報人材育成を実施

本科 (定員240名) 【5年制】

・本科や専攻科段階で大学や大学院の講義を受講できる仕組みをつくり、進学に対する意識を醸成
・両校の教員や学生が高度情報専門人材の育成に資する共同研究を活発に実施

専攻科 (定員40名) 【2年制】

改組の特徴

- ・人工知能応用分野・最先端のデータサイエンスを開拓する**研究室を新設**
- ・高度情報処理技術者試験、国内最高難易度レベルの資格試験を積極的に取得するための**新たなカリキュラムを作成**
- ・多様な学生を評価出来るよう**複数の受験機会を提供**

大学院 (博士前期・後期課程)

理工学研究科

博士前期課程

R 6:定員増24名
R 8:定員増 3名
R10:定員増13名

40
名増

博士後期課程

R 6:定員増 6名
R 8:定員増 2名
R12:定員増 2名

10
名増

数理工情報学プログラム
等で高度情報人材を
育成

応用基礎レベル
リテラシーレベル

エキスパートレベル
の高度情報専門人材を
大学院教育を通じ
養成

- ・学修に不可欠な資質・能力等を**多面的な角度から評価**
- ・理工学専攻の進学元となる**学部の定員増**
- ・博士後期課程**社会人早期修了プログラム新設**
- ・**新プログラムを理学部に設置**し、大学院まで視野に入れた一貫した教育の実施

理学部 (R6 : 定員増15名)

- ・**数理工情報学プログラム**を新設

工学部 (R6 : 定員増15名)

- ・**知能情報工学コース**の強化・充実



- ・実務家教員の派遣(クロスアポイントメント制度等を活用)
- ・大学院生インターンシップ受入
- ・企業のデジタル人材を養成するリスキングの場として活用
- ・DX人材を育成し**社会へ輩出**



Pick Up!!

とやまデータサイエンス 推進連絡協議会

富山大学と富山県、富山市が連携し
小学生から社会人までDS人材育成を支援



児童が国や地域の特産、観光地等を資料にまとめ、米国やマレーシアの連携校とSDGs等を話題にオンラインで交流

児童生徒の海外とのオンライン協働学習支援



高校の探究学習・課題研究の支援

生徒が興味関心を持つ学校や地域、社会の課題等について、アンケートやデータの収集・分析を行い、その結果をプレゼンテーション資料やポスターにまとめ、年度末のフォーラムで発表

県全体で**データサイエンス(DS)に
適応する力の底上げを図る**

経済
団体

富山経済同友会
Toyama Association of Corporate Executives

民間
企業

INTEC
TIS INTEC Group 他 多数の企業